

J Aおちいまばり第7次中期計画最重点実施項目進捗管理表（平成28年度～30年度）

管理・監査部門

ビジョン・目指すべき姿		自己改革を着実に実践するため、積極的に経営基盤の確立に努め、地域協同組合としての役割を発揮するとともに、コンプライアンス態勢の整備をさらに進めます。							
重点方針	最重点実践方策	代表的な施策	3年間（平成28年度～平成30年度）の目標	平成28年度の目標値	達成度%	主な取組事項	今後の方針・課題	担当部署	
1	豊かで暮らしやすい地域社会の実現に向けた取り組み	循環型地域社会に向けた取り組み	環境負荷の低減に向けて、省エネルギー政策に対する取り組みを検討・実施し、毎年、エネルギー使用原単位で対前年度比からの改善をめざします。	エネルギー使用原単位で前年度比からの改善を3年間継続します。	エネルギー使用原単位で対前年度比より改善	100.0%	節電商品の取り入れやポスターを作成し電力の低減を呼びかけ、電気エネルギー使用量で対前年度比より改善しました。	四半期ごとに前年度の電気エネルギー使用料と比較し、環境に応じた低減使用による改善検討を進めます。	総務課
2	自己改革の実践を支える経営基盤の確立	積極的な事業展開の基礎となる経営基盤の確立	第7次中期計画に基づく自己改革工程表を策定し、毎年2回、組合員・地域住民との自己改革実践状況を共有化することによって、着実に実践していく仕組みを確立します。	毎年2回の説明会を3年間継続します。	年2回の説明実施	100.0%	平成28年度総代会において自己改革工程表を提示し、総代会資料ダイジェスト版にて組合員の皆様にお知らせしています。四半期ごとに進捗管理を実施するとともに、上半期の進捗状況については1月開催の組合員意見交換会にて報告し、共有を図りました。	J Aおちいまばりグループの自己改革について、組合員・地域の皆様とより密に共有できるよう、情報発信の機会の増加や発信方法の多様化を検討します。また、組合員等と直接接する職員の行動が重要になることから、職員向け説明会等を実施します。	企画管理課
		内部管理体制の高度化	”不祥事ゼロ”継続に向けた取り組みとして、全職員・全社員に向けた研修会を年20回実施することにより、不祥事発生リスクを軽減します。	コンプライアンス研修会年20回実施を3年間継続します。	コンプライアンス研修会年間のべ20回開催	100.0%	”不祥事ゼロ”継続に向けた取り組みとして、全職員・全社員に向けた研修会を年20回以上実施することにより、不祥事発生リスクを軽減します。	引き続き、コンプライアンス研修会年20回以上の実施を3年間継続します。	リスク管理室
		全組合員の「農」に基づく「アクティブ・メンバーシップ」の確立	農業や地域経済の発展を共に支える新たなパートナーづくりとして、平成30年度末組合員数を4万人に拡大します。	年度末組合員数について、平成28年度末36,611人、平成29年度末38,111人、平成30年度末40,000人をめざします。	年間1500人増加(純増)	14.6%	貯金金利優遇キャンペーン、従業員加入促進、一戸複数組合員化に努めましたが、一方で組合員管理の適正化を実施したため219名の増加に止まりました。	各事業本部と連携し、魅力ある加入メリットの提供に努めるとともに、引き続き一戸複数組合員化等の取り組みを強化します。	組織広報課
		農協運動推進者としてのJ A役職員づくり	今後のJ Aおちいまばりを担う職員の育成に向けて、次世代リーダー育成プログラムを実施し、年8人程度の養成を図ります。	平成27年度からの通算実施人数24人以上をめざします。	8名程度	100.0%	自己改革を実現できる次世代リーダーを育成し、部門間相互連携を可能とするコア世代を形成することを目的として、平成27年度に引き続き、各部門から8名を選出し「次世代リーダー育成プログラム」を実施しました。	今年度も各部門から8名を選出し「次世代リーダー育成プログラム」を継続します。研修成果が一過性のものにならないようフォロー活動を行うとともに、次年度以降の取り組みについて検討します。	企画管理課 人事課
			役職員能力の最大化に向けて、常勤役員または幹部職員への研修会を毎年実施します。	毎年1回以上の研修実施を3年間継続します。	毎年実施	100.0%	新任常勤役員及び新任幹部職員に経営手法に関する外部研修会に参加いただきました。	引き続き、役職員能力の向上に向けて研修会へ参加します。	総務課
3	協同組合としての役割発揮に向けた取り組み	「食」「農」にかかる住民理解の醸成	青壮年部・女性部・女子大学等の活性化に向けて、組織活動を、HP等で月1回以上発信します。	年間12回以上の情報発信を3年間継続します。	HP等で月1回以上発信する	100.0%	組織活動についてホームページ・広報誌・農業新聞等で積極的に発信し、協同組合についての理解醸成に努めました。	多くの人に見ていただけるよう、より魅力的な広報誌作り・ホームページ作成に取り組みます。また、取材体制を強化し、積極的な情報発信を継続します。	組織広報課
			広報・HP・支店だより・メディアを通じた情報発信機能の強化に向けて、全支店での支店だよりの作成・発行の定例化・内容の向上をめざします。	ツールの整理、作成研修会の開催などにより、全支店での発行を定例化します。	作成ツール作成全支店の発行	100.0%	全支店で支店だよりを発行しました。また、支店だより作成研修の開催や支店だよりコンテストの実施により、より魅力的な紙面づくりに取り組みました。	組合員等との絆を深めるため、紙面の内容充実とあわせ、引き続き研修会の実施及びコンテストを継続します。	組織広報課